



いなほ



令和3年12月13日
令和3年度学校だより NO.37②
加古川市立平荘小学校

心を込めて「感謝の会」を行いました（3・4年生）

12月8日（水）の餅つきの後、3・4年生が、米作りでお世話になった方々を招待して、『感謝の会』を行いました。

6月の田おこし・代かきをはじめ、田植え、日々の田んぼのお世話、稲刈り、脱穀、餅つきと、地域の方々に大変お世話になりました。子どもたちは、地域の方々の愛情に包まれて、のびのびと環境体験活動を行うことができました。地域の方々とふれあう中で、たくさんのことを学びました。ありがとうございました。

ボランティアさんの席からも飾りつけを楽しんでもらいたいと、気持ちを込めた飾りつけをしました。

子どもたちは、何日も前からこの日のために準備をしてきました。地域の方に喜んでもらいたい一心で頑張りました。

ボランティアさんをエスコートしています。案内のあいさつもしっかり言えました。



《3年生の発表より》



3年生の発表をしっかり聞いていました。（4年生）



お世話になったこと、教えていただいたことを思い出しながら、心を込めて発表しました。（3年生）



5つのグループに分かれて発表しました（3年生）

3年生は、『感謝の会』で、「田おこしチーム」「代かきチーム」「田植えチーム」「稲刈りチーム」「だっこくチーム」の5つのグループに分かれて発表をしました。地域の方に教えていただいたことや温かく関わっていただいていたうれしかったことを盛り込みながら、大きな声で堂々と発表ができました。

田おこしでは、備中ぐわを使って土をたがやしました。くわをまっすぐにふりおろすことがコツだと教わりました。

代かきでは、ボランティアさんにトラクターに乗せてもらいました。うれしかったです。



田植えでは、親指と人差し指と中指で苗を持つと教えてもらいました。

稲刈りでは、かまの使い方を教えてもらいました。自分の方へ引っ張ってかかります。

だっこくきを使用しました。大きな機械でとても迫力がありました。

クイズや劇でおもてなしをし、感謝の気持ちを伝えました（4年生）

自分たちでアイデアを出し合い、クイズや劇で、地域の方々に感謝の気持ちを伝えました。自作の小道具も使って、楽しい振り返りの劇を披露できました。地域の方々も、にこにこ笑顔でした。



3・4年生から地域の方へプレゼントをおくりました



みなさんに喜んでいただけました。よかったです。

